

1 【出題の意図と対策】

説明的文章の読解です。説明的文章は、あるテーマに関する研究内容やデータなどについて、筆者が考えを述べた文章です。ここでは、**外山滋比古**の『国語は好きですか』を題材に、ヨーロッパの言語の論理とは対照的な日本語の論理について考えます。説明的文章を読むときには、その文章が何について書かれているかを理解し、そこから筆者がどういう結論や考え方を導き出しているかを読み取るようにしましょう。

【解答】

- ① 融通
- ② 品詞 **イ** ——の部分が同じ品詞の文 **キ**
- ③ はっきり限定される
- ④ **A** 相手へのいたわり
- ⑤ **B** あいさつ
- ⑥ **ア** **例** あいまいなことばの意味づけを委ねられる、信頼できる人。(27字)

【解説】

- ① 総画数を変えず、トメ・ハネにも注意して書きましょう。
- ② ポイント 《品詞の識別ができるかどうか》
ア 「大きく」は形容詞「大きい」の連用形です。**オ** 「小さな」は連体詞、**カ** 「輝く」は動詞、**キ** 「美しい」は形容詞、**ク** 「しばらく」は副詞です。
- ③ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
 この文章は、ヨーロッパ語の論理と日本語の論理を対比的に説明しており、第三段落の初めに「ヨーロッパ語での論理は、直線のようなもの」、「日本語の論理は、点的である」とあります。空欄は、日本語の論理に「受け手の数と同じくらいの解釈がありうる」ことに対比的に対応している、ヨーロッパ語の論理の説明の部分です。「受け手」に着目してこれを探すと、最後の段落に、「明晰なことは意味がはっきり限定される」とあるのが見つかります。
- ④ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
A は、日本人が「イエス」と言う原因として、自分の本音よりも何を優先するのかわからず。第九段落に「相手へのいたわりが先に立って本当のことをひかえる気持ちが生じて、心にもないイエスになる」とあることをおさえましょう。**B** は、日本人が「心にもないイエス」をどのようなものとして口にするのかわからず。第九段落の初めに「日本人がはじめにイエスと言っても、本当に承知しているのではない。あいさつ、なのである」とあることをおさえましょう。

- ⑤ ポイント 《文章の内容を理解してまとめられるかどうか》
 「もののがわかった」「通人」とは、肯定的な意味合いの表現です。このことを念頭に置いて同段落を読み、「相手を信用しなければあいまいなことばは使えない」、「相手に委ねるには相手への信頼が必要である」といった表現に注目しましょう。「ボカしたことばだと、受け手は自分の解釈をもち出して意味づけをする」ことになりすが、その際の判断を委ねられる、信用(信頼)に足る人物だと相手(受け手)を見なすことを、「相手をもののわかった」「通人」と表現しているのです。
- ⑥ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
 この文章の筆者は、第三段落で、ヨーロッパ語の論理を「直線」、日本語の論理を「点」にたとえ、「受け手に高い理解力を想定している」日本語の論理を「大人の論理」として、肯定的に説明しています。また、第十段落では、「受け手の判断」に委ねることを「灰色を示して、白と見るか、黒ととるかを相手に委ねる」と色にたとえるなどして、読者の理解を促そうとしています。したがって、**A** が正解となります。**イ** は「日本語の論理を世界に発信する意義」、**ウ** は「文化的な違いを乗り越えて協調する」、**エ** は「日本語の論理をヨーロッパ語の論理に近づける必要性」といった部分が、筆者の主張に合いません。

2 【出題の意図と対策】

文学的文章(小説)の読解です。小説は、主人公のものの考え方や感性、その生き方などを通して、人間とは何か、生きることの意味は何かなど、人間にとって重要なテーマを訴えかけようとするものです。ここでは**長野まゆみ**の『鳩の栖』を題材に、主人公たちの関係や、心の動きを読み取ります。小説を読むときには、できるだけ登場人物の立場に立って、その境遇や心情を読むようにしましょう。

【解答】

- ① **⑥** のが(す)
- ② **A** 教室では、
- ③ **B** **例** 樺島の病の重さ(7字)
- ④ **ウ** **例** 樺島の躰が悪いとは知らず、教室で自分を引き立ててくれる樺島に頼りきりだった(37字)
- ⑤ 黙って相槌
- ⑥ **ウ**

【解説】

- ① **⑥** 「逃」の訓読みは、送りがなが「逃げる」なら「にげる」、「逃す」なら「のがす」となります。
- ② ポイント 《人物像や心情を理解できるかどうか》
A には、「樺島にとってのいちばんの友」であること以外の、唐津の人物像が入ります。樺島の家を離れて帰路にいた場面に「教室では、口も手脚も盛んに動かししている活発な少年」とありますが、そのような普段の様子とは対照的に、唐津が「憂い顔」を見せたことが、**操**に不安を感じさせたのです。**B** には、**操**が感じた不安の具体的な内容が入ります。傍線部の直後に「樺島の病は、重いかもしれない」とあるので、その部分の言葉を使って簡潔に表現しましょう。
- ③ ポイント 《熟語の構成の知識があるかどうか》
 「注意」と**エ**「避難」は、上の漢字が動作、下の漢字がその目的や対象を示すものです。それぞれ「意を注ぐ」、「難を避ける」と、下から上に読むと熟語の意味の説明になります。**ア**「予知」は上の漢字が下の漢字を修飾するもの、**イ**「巧拙」は意味が対になる漢字の組み合わせ、**ウ**「日没」は主語と述語の関係、**オ**「困惑」は似た意味の漢字の組み合わせになっています。
- ④ ポイント 《人物の心情を理解してまとめられるかどうか》
 直前の「樺島君の躰が悪いなんて、ちっとも知らなかった」という発言と、「頼りきりだった二学期」という表現をおさえます。また、問いにある「樺島の操に対する接し方」の内容として、傍線部の十一行前の「教室でのときのように引き立ててくれた」という部分に注目してまとめましょう。

- ⑤ ポイント 《人物の動作や心情を正しく理解できるかどうか》
 唐津の悲痛な心情が表れた一文を読み取ります。冒頭の樺島の言葉に続く「黙って相槌をうった唐津は、傘の蔭で唇を咬んだ」という動作は**操**の目に「憂い顔」と映り、その後の「唐津はもとの明るい調子に戻り」という描写以降、樺島の家を去る前の場面での唐津の様子は、「教室では、口も手脚も盛んに動かしている活発な少年」という普段の人物像に即したものです。
- ⑥ ポイント 《文章の表現や内容を正しく理解できるかどうか》
ア は「少しでも多くの友達と接点を持てるように」という意図であったかどうかは、本文中からは読み取れません。**イ** は「操は、樺島が自分には何も話してくれなかったのを少し寂しく思った」のかどうか、本文中からは読み取れません。**ウ** は、本文中の「樺島が教室でのときのように引き立ててくれた」に合致します。また、「操は、樺島の口から名前を呼ばれる心地良さに酔いながら」、「樺島が希むなら、何度でも応じるつもりだった」からは、**操**が樺島に対して強い敬愛の気持ちを抱いていることが読み取れます。したがって、**ウ** が正解です。**エ** は「操が唐津に気を遣って自分に話しかけづらくなってしまわないように」という部分が、本文中からは読み取れません。

3 【出題の意図と対策】

古文とその解説文の読解問題です。古典文学は、日本人の感性や独特の文化を創り上げる礎となった重要なものです。ここでは、『方丈記』の冒頭部分を引用した、黒井千次の文章が題材になっています。古文は、仮名遣いや表現法が現代文と違い、難解なものに感じられるかもしれませんが、作品を通して、いにしへの人たちの心に触れてみましょう。

【解答】

① あらそえる

② 例 現代の住生活が十二、三世紀と本質的に変わっていない (25字)

③ イ

④ ウ

【現代語訳】

行く川の流れば絶えることがなくて、しかももとの水ではない。よどんだ所に浮かぶ水の泡は、一方で消え、一方でできて、長くどまっている例がない。世間にある、人と住居と、また同様である。美しく立派な都の中に棟を並べ、屋根を競っている身分の高い人や低い人の住居は、永久になくならないように思えるが、これは本当かと尋ねると、昔からある家というのは稀だ。あるものは去年焼けて、今年建てた。あるものは大きな家が滅んで小さな家となった。住む人もこれと同様である。場所も変わらず、人も多いが、昔会った人は、二三十人の中にわずかに一人か二人である。朝に死ぬ人がいるかと思えば夕方生まれる子供がいるという人間のあり方は、まさに(よどんだ所に浮かぶ)水の泡にそっくりだなあ。

【解説】

① ポイント 《仮名遣いの知識があるかどうか》

歴史的仮名遣いの語頭と助詞以外の「は・ひ・ふ・へ・ほ」は「わ・い・う・え・お」に直します。

② ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》

「方丈記」の作者である鴨長明は、「世の中にある、人と栖」が、「よどみに浮ぶうたかた」のように、はかないものであると同時に、いつまでもなくなるならないものであるという感慨を抱いています。筆者は、現代の人が抱く感慨は、鴨長明よりも一層強くと考えています。「方丈記」を読んだ筆者は、「なんだ、うちのまわりのことが書かれているではないか」と感じ、「われわれの住生活は、『方丈記』の描き出す十二、三世紀と本質においてあまり変わっていないではないか」と述べています。つまり、現代の人は、鴨長明と同様の感慨を抱くことに加えて、現代の住生活が十二、三世紀と本質的に変わっていないことへの感慨を抱くと考えられると筆者は言っているのです。

③ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》

鴨長明が「方丈記」の中で、「生きる営み」と『栖』という物理的存在」のほかに「よどみに浮ぶうたかた」として捉えているものが何かを考えましょう。「方丈記」の中の「うたかた」とは、「水の泡」という意味です。これを踏まえたうえで、最後に「朝に死に夕に生るるならひ、ただ水の泡にぞ似たりける」とあることから、イの「命」が入ると判断できます。

④ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》

ヘンリー・カットナーの『住宅問題』という短篇小説に見られる発想を捉えましょう。その発想は、空欄の後に『方丈記』の国のものではないだろう」とあることから、「方丈記」とは異なる発想であると考えられます。「方丈記」は、家と人の移り変わりを述べています。一方の『住宅問題』は、「鳥籠の中の小人も引越してしまい、次にそこに住みつくのは柄の悪い小人なのである」とあるように、家は変わらず、そこに住む人だけが移り変わっています。したがって、ウが正解となります。他の選択肢は『住宅問題』の内容に即してはいませんが、いずれも「方丈記」の発想とはまったく関係がないので不適切です。

4 【出題の意図と対策】

近年「読む」能力とともに、「話す・聞く・書く」能力の育成に力が入られています。入試においては、「書く」能力を判定する記述式の問題とともに、スピーチ・発表・話し合いなど、「話す・聞く」能力を判定する会話形式の問題も頻繁に出題されています。会話形式の問題では、発言者それぞれの意見の主旨やキーワードとなる言葉を的確につかみ、発言の内容を正確に読み取ることが大切です。普段から人の発言などを注意深く聞き、すぐに頭の中でポイントをまとめる訓練をするように努めましょう。

【解答】

① 例 殺処分率の低下 (7字)

② ウ

③ 例 「また、運営資金や人員については、」主に寄付金で運営され、ボランティアのスタッフも数多く働いています。さらに、期限内に返還や譲渡が実現しなかった動物が殺処分されてしまう日本の保護施設とは異なり、無期限で動物を保護しています。(94字)

【解説】

① ポイント 《資料上の数値を分析できるかどうか》

資料②について、平成二十五年から平成二十八年にかけて、数値の推移が突出している部分をとらえます。「保健所の引取り数」は、どの期間も大きく減少しているため、平成二十五年から平成二十八年にかけての推移が突出しているとはいえません。また、「返還・譲渡数」は、平成十九年から平成二十二年にかけての増加も大きく、やはり平成二十五年から平成二十八年にかけての推移が突出しているとはいえません。「殺処分率」は、平成二十五年から平成二十八年にかけて二十三・五%低下しているのに対し、他の期間ではいずれも一けた台の低下しか示していないので、突出しているといえます。

② ポイント 《発言の共通点や意図を理解できるかどうか》

北原さんの発言に注目し、発言内容の共通点をとらえましょう。たとえば、北原さんの二回目の発言は、Aさんが犬・猫の殺処分に關する具体的な数値を調べ、その内容を説明したことに対して、「具体的な数値は、現状を正しく把握するために大切なものですね」と、直前のAさんの発言の意義を一般化して強調し、その上で「返還と譲渡は、どのように違うのでしょうか」と、Aさんに質問を行っています。これは、三回目、四回目の発言にも共通しています。五回目に関しては、質問の部分が他と比べると提案に近い形になり、直前の発言者だけでなく、話し合いの参加者全員に向けられているという違いは見られますが、発言内容の意義を強調するという点は共通しています。したがって、ウが正解となります。

③ ポイント 《複数の資料を処理する力があるかどうか》

条件をしっかりとおさえましょう。二文目は、「資料④の情報と資料⑤の情報に対応させながらまとめる」という条件があります。資料④の内容と資料⑤の各項目は、「規模や数の不足」と第二項目、「運営資金の不足」と第四項目、「人員の不足」と第五項目、「期限内に返還や譲渡が実現しなかった動物は殺処分されてしまう」と第一項目が対応しています。資料⑤の第二項目は、資料④に対応する内容がないので使いません。また、「ポスターにすでに書かれている情報は用いない」という条件から、資料⑤の第二項目も使いません。

「二文で書く」という条件についても考えてみましょう。空欄の前の部分には資料④の「規模や数の不足」に対応する内容が書かれています。したがって、解答の一文目には、「運営資金の不足」と「人員の不足」に対応する内容、つまり、資料⑤の第四項目と第五項目の内容をまとめるのが自然です。その上で、解答の二文目に資料⑤の第一項目の内容を書きますが、それに対応する資料④の「期限内に返還や譲渡が実現しなかった動物は殺処分されてしまう」という内容はポスターのどこにも書かれていません。そこで「期限内に返還や譲渡が実現しなかった動物が殺処分されてしまう日本の保護施設とは異なり、……」などの形で、資料⑤の第一項目の内容に続けるように書きましょう。

平成30年度 岡山学芸館高等学校 高校入試対策模試 解答解説（英語）

1 聞き取り検査では、英文を聞いて単語を選ぶ問題、メモを完成させる問題、短めの会話について質問に答える問題、英文を聞いて流れを把握し、コメントを完成させたり、内容に合うイラストを選択したりする問題の4つの形式の問題が出題されています。

問題A 【正解】(1) イ (2) ウ
【解説】

(1) We use this in winter in Japan. This is a kind of table. We put our legs under it. It keeps them warm.

(訳) 日本では冬にこれを使います。これはテーブルの一種です。私たちはその下に脚を入れます。それはそれらを温かく保ちます。

(2) This is a birthday present from my father. I use it to watch stars and the moon at night.

(訳) これは父からの誕生日プレゼントです。私は夜に、星や月を見るためにこれを使います。

問題B 【正解】(あ) eat (い) three
【解説】

We will go to Nakayoshi Zoo tomorrow. We can see many kinds of birds and animals there. In the “Wild Animal Area,” we can see lions. In the “Monkey Area,” we can see hundreds of monkeys. But we mustn’t give them any food. In the “Small Animal Area,” we can touch rabbits for two hours from 1:00 p.m.

(訳) 私たちは明日、なかよし動物園に行くつもりです。そこでは多くの種類の鳥や動物を見ることができます。「野生動物エリア」では、ライオンを見ることができます。「モンキーエリア」では数百匹ものサルを見ることができます。しかし、それらに食べ物を与えてはいけません。「小動物エリア」では、午後1時から2時間、ウサギに触れることができます。

問題C 【正解】(1) イ (2) エ
【解説】

(1) A: My cousin, Mari, will come to Okayama tomorrow. / B: How long will she stay? / A: For a week. She wants to visit some interesting places. / B: How about Korakuen? You can see many beautiful flowers there now. / Question: What does Mari want to do in Okayama?

(訳) A: 明日いとこのマリが岡山に来るのよ。 / B: 彼女はどのくらいの間、滞在するんだい? / A: 1週間よ。彼女はいくつかのおもしろい場所を訪問したがっているわ。 / B: 後楽園はどうだい? そこでは今、美しい花がたくさん見られるよ。 / 質問: マリは岡山で何をしたいと思っていますか。

(2) A: Do you like carrots, George? / B: Yes. But why, Risa? / A: My uncle is a farmer and sent us a lot of carrots. This is a cake which my mother made with them. I want you to eat it. / B: Wow, thank you. It looks delicious. / Question: Who made the carrot cake?

(訳) A: にんじんは好きかしら、ジョージ? / B: うん。でも、なぜだい、リサ? / A: 私のおじは農家で、私たちににんじんをたくさん送ってくれたの。これは母がそれらで作ったケーキよ。あなたにそれを食べてもらいたいの。 / B: わあ、ありがとう。おいしそうだね。 / 質問: だれがにんじんケーキを作りましたか。

問題D 【正解】(1) (あ) first (い) interested (う) Japan (2) ア
【解説】

This summer, I went to Australia and stayed with Mr Wood’s family for three weeks. There were four people in his family: Mr and Ms Wood and their two children. My first week in Australia was hard for me because I couldn’t speak English well. But the children were very kind and helped me a lot. They wanted to learn about Japanese culture, so they often asked me about it during my stay. I taught them how to make a paper crane. They asked me questions about other Japanese cultures too, for example, *kabuki*, *rakugo*, *sumo*, and so on. But I couldn’t answer them. I felt sad about that. I think it’s important for me to learn more about my own country. Now I’m learning not only English but also Japan and Japanese culture.

(訳) 今年の夏、ぼくはオーストラリアに行き、3週間ウッドさん家族のところ滞りました。彼の家族は4人家族で、ウッド夫妻と2人の子どもたちがいました。ぼくは英語を上手に話すことができなかったので、オーストラリアでの最初の1週間はつらいものでした。でも、子どもたちがとても親切で、ぼくをたくさん助けてくれました。彼らは日本文化について学びたいと思っていたので、滞在中にそれらについてぼくによく質問しました。ぼくは彼らに折り鶴の作り方を教えました。彼らは、例えば歌舞伎や落語、相撲などのほかの日本文化についてもぼくに質問しました。しかし、ぼくはそれらに答えられませんでした。ぼくはそのことを悲しく感じました。ぼくは、自分自身の国についてももっと学ぶことが大切だと思いました。今、ぼくは英語だけでなく日本や日本文化についても学んでいます。

(コメント) マモルはこの夏、オーストラリアでよい経験をしました。(あ)最初の1週間、彼は英語を上手に話すことができなかったので、オーストラリアでの滞在中を楽しむことができませんでした。しかし、ウッドさん夫妻の子どもたちが彼を助けてくれました。彼らは日本文化に(い)興味があり、それについてマモルに多くの質問をしました。マモルはそれらのいくつかうまく答えられませんでした。彼は(う)日本についてもっと学ぶことが大切だと言います。ぼくもそう思います。

2 資料活用の問題です。表と照らし合わせながら英文を読み、必要な情報を読み取る力が求められます。英文と資料の内容から適当な語を選んだり、適切な語句を作文する問題などで構成されています。

【正解】① イ ② Have you ever been ③ (う) ア (え) イ
【全訳】

マサト : こんにちは、スコット。日本での学校生活はどうだい?

スコット : やあ、マサト。とても楽しんでいるよ。

マサト : それはよかった。ぼくたちの学校では、2年生は毎年11月に修学旅行に行くんだよ。そして生徒がどこに行くかを決めていいんだ。

スコット : 本当? どうやってそれを決めるの?

マサト : 修学旅行委員会のメンバーが生徒たちに2つの質問をするんだ。生徒の回答を見て。質問1は「あなたはどこに行きたいですか。」だったよ。一番人気のある場所は広島だった。沖縄は2番目だった。京都は北海道と(あ)同じくらい人気があったよ。

スコット : じゃあ、ぼくたちは広島に行くんだね?

マサト : うん。(い)きみはそこに行ったことがあるかい?

スコット : いいや、ないよ。ぼくはそこに(う)平和について学ぶために行きたいな。

マサト : きみの言うとおりでね。質問2は「あなたは選んだ場所で何をしたいですか。」だったよ。広島に行きたい生徒の数は66人だね。彼らのうちの26人がきみのように考えているよ。

スコット : 世界をよりよくすることはぼくたちにとって大切だよ。ええと、広島ではほかに何ができるの?

マサト : (か)伝統的な建物を訪れることもできるよ。17人の生徒がそうすることを希望しているね。

スコット : それもおもしろそうだね。ぼくは修学旅行を楽しみにしているよ。

【解説】

① 表より、京都に行きたいと答えた生徒の数は15人で、北海道に行きたいと答えた生徒の数も15人とわかる。「同じくらい人気」と考え、イを入れる。

② 直後でスコットがNo, I haven’t. と答えており、さらにI want to go there「私はそこに行きたいです」と続けていることから、「あなたはそこに行ったことがありますか。」とたずねる疑問文にする。「～したことがありますか。」は現在完了の疑問文で表す。また、「～に行ったことがあります」はhave been to ～で表すが、ここではthereが用いられるのでtoは使わないことに注意する。

③ (う) 直後のマサトの発言に注目する。マサトはスコットの最後の発言にYou’re right.「あなたの言うとおりでです。」と同意し、質問2の結果から、広島に行きたいと答えた66人の生徒のうち、26人がスコットと同じように考えていることがわかったと述べている。表より26人の生徒が答えているのはlearn about peace「平和について学ぶ」とわかる。

(え) 直後にSeventeen students hope to do so.「17人の生徒がそうすることを希望しています。」とある。表より17人の生徒が答えているのはvisit traditional buildings「伝統的な建物を訪れる」とわかる。

3 適語句補充問題です。資料の内容をよく理解し、英語にしやすい日本語に読みかえてから考えてみましょう。

【正解】(例) is late because it is snowing a lot

【解説】

サリーの質問は「このお知らせはどういう意味ですか。どうか私に教えてください。」という意味。【お知らせ】の「大雪のため遅れている」の部分を英語にする。「たくさん雪が降っているので遅れています」と考える。「遅れる」はbe late。「たくさん雪が降っている」は現在進行形の文でit is snowing a lotと表す。この2つを理由を表すbecauseを使ってつなげる。

4 複数の意見をもとにした読解問題です。それぞれの意見の要点をつかみ、整序英作文、語形変化、適語補充、内容正誤、適語選択、適語補充などの問題に答えます。

【正解】① It has been a big problem for ② taken ③ (例) 文化や生活様式、言語
④ ウ ⑤ イ ⑥ (例) make friends[get along] with

【全訳】

話し合い1

グループA：私たちのグループは移民を受け入れるべきだと考えています。日本では、若者の数が減少しています。だから日本の会社には十分な労働者がいません。(a)それは長年の間とても大きな問題であり続けています。もし移民がそれらの会社で働けば、会社は喜ぶでしょう。そしてそれは日本の経済をよりよくもするでしょう。

グループB：私はその問題を知っています。しかし、ヨーロッパのいくつかの国々では、移民が人々から仕事を (b)奪ってしまい、そこでは仕事がない人々の数が増えたとも聞いています。私たちは、もし多くの移民を受け入れたら、私たちは将来仕事を得ることができないのではないかと恐れています。

話し合い2

グループA：私たちの学校には、外国から来た生徒が数人います。彼らは私たちに自分の国についてよく話してくれます。それらについて学ぶと、彼らの話はとても興味深いです。私は、(c)日本人は移民から多くのことを学ぶことができると 생각합니다。例えば、私たちは彼らの文化や生活様式、そしてもちろん言語を学ぶことができます。移民の受け入れは、私たちの国の多くの人々に何かよいことを与えてくれるでしょう。

グループB：私たちは、私たちの社会の中に異なる価値観を持つ人の数が増えることを心配しています。日本にはたくさんのよい習慣があります。しかし、移民はそれらを気に入らないかもしれません。もし多くの移民が私たちの国に入ってくれば、私たちが私たち自身の伝統的な価値観を守ることは難しくなるでしょう。

話し合い3

グループA：世界にはつらい生活を送っている人々がたくさんいます。彼らは、例えば大気汚染や海面上昇といった問題で苦しんでいます。彼らの中には自分自身の国で暮らすことができず、ほかの国に行かなければならない人もいます。それらの問題のほとんどは先進国によって引き起こされています。だから、私たち先進国の人々はそれらの移民を助けなければなりません。

グループB：海面上昇は地球温暖化によって引き起こされるという科学者もいます。先進国は地球温暖化を一生懸命に止めようとしています。移民にとっては、彼ら自身の国で暮らすことの方がよりよいのです。私たちは移民を受け入れるよりも前に、彼らの国々を改善しようとするべきです。

【Sayakaの感想】

私は両方のグループの考えがわかります。移民を受け入れるとき、(d)よい点と悪い点があります。私は、異なる文化と言語が私たちにとても大きな問題であると考えています。私たちはそれらについてよく神経質になります。しかし、私たちはもっと (e)国際的になるべきです。私たちはこの世界の一員としてこれらの問題を解決するよう努力するべきです。(f)私は、私たちが移民と仲よく[友達に]なり、一緒に平和に暮らすことを願います。

【解説】

- ① has と been より現在完了の文なので has been とする。残った語句の中から it を主語にすると、it has been a big problem となり、「それは大きな問題であり続けている」と意味が通る文になる。for many years 「長年の間」。
- ② 直前に have があるので、過去分詞形にして現在完了の文にする。take は不規則動詞で、過去分詞形は taken。
- ③ 直後の文の内容をまとめる。
- ④ ア (訳) いくつかの日本の会社は、労働者として移民を必要としています。→ 話し合い1のグループAの発表内容と合う。
イ (訳) 移民によって、伝統的な日本の価値観が失われるかもしれません。→ 話し合い2のグループBの発表内容と合う。
ウ (訳) 移民がここに来ることを望んでいないので、日本は移民を受け入れる必要はありません。→ 本文にない記述。
エ (訳) 日本は、外国人が彼ら自身の国で暮らせるよう手助けするべきです。→ 話し合い3のグループBの発言内容と合う。
- ⑤ 直後の文にある as members of this world「この世界の一員として」より、「日本人はもっと国際的になるべきです」と考える。
- ⑥ 「～と仲よくする」は「～と友達になる」と考え、make friends with ～ で表す。

5 長文読解問題です。適語選択、日本語記述、部分英作文、適語補充、内容真偽などで構成されています。総合的な読解力が求められます。また、本文が500語強と長く、読むスピードも求められます。

【正解】① ウ ② エ ③ (1) (例) 100万人以上の(貧しい)子どもたち (2) (例) 読み書きができない
④ (例) What do you want to be[become] (in the future)? ⑤ continue ⑥ エ, オ (順不同)

【全訳】

「見て！ぼくたちの学校が来るよ！」子どもたちが叫びました。数時間前、彼らはエジプトの路上で物を売っていました。しかし今、彼らはほほ笑んでいます。彼らの学校はとても (a)異なっています。それは日本で見る学校には似ていません。それはバスです。黒板、机、イス、そして勉強するためのあらゆるものを備えたバスが、それらの子どもたちにとっての教室です。このバスは「移動する学校」と呼ばれています。それは日本の援助で実現しました。そして今、それはユネスコとエジプト政府によって運営されています。

エジプトにはたくさんのお金がない人々があります。彼らは買う (b)お金が家族にあまりないので十分な食べ物を食べられません。彼らは暮らす (c)家がないので、路上で生活しなければなりません。エジプトにおける貧しい子どもたちの数は100万人を超えています。彼らは学校に行くことができないので読み書きができません。(d)この問題を解決するために、ユネスコとエジプト政府は一緒に取り組み、「フレンドリー・スクール事業」を始めました。それは貧しい子どもたちに学校以外の場所で授業をするという事業です。

1人の日本人女性がこの事業に取り組みました。彼女の名前は守屋美夏子です。彼女はユネスコのカイロ事務所で働いていました。彼女は以前、ボランティアとしてエジプトで働いていたので、アラビア語を話すのが上手でした。彼女はこの事業を実現するために、自分にできることをすべて行いました。彼女は学校の教育課程や資金について日本大使館やエジプト政府と話しました。そして彼女は、本やその他の勉強に必要なものをユネスコから、教師や職員をエジプトから、移動する学校の教室として使われるバスを日本から手に入れました。

バスのデザインを計画していたとき、彼女はバスの車体に7色の虹を描くことを思いつきました。彼女は「多くの子どもたちが美しいバスを見るためにやって来て、そのバスに乗って喜ぶでしょう。」と思いました。彼女が願っていたとおり、子どもたちはバスの周りに集まりました。今、8歳から14歳までの多くの貧しい子どもたちが毎週バスを待っています。彼らは勉強することを楽しみ、勉強する機会を得て本当にうれしく感じています。

移動する学校の先生たちはいくつかの教科を教えます。彼らはまた、家族のために働かなければならない子どもたちにはた織りや木工も教えます。移動する学校で学ぶことを通じて、子どもたちは彼らの周りの世界を見て、将来について考えはじめました。ある日、教師が生徒たちに「(e)将来は何になりたいですか？」とたずねました。彼らは「私は先生になりたいです。」「ぼくは警察官になるつもりです。」「私の夢は、俳優になることです。」と答えました。

いつか、これらの子どもたちが彼らの国を支えるでしょう。新しい時代は彼らが必要とするでしょう。「フレンドリー・スクール事業」は順調に動いています。「私はこの事業を通じてより多くの子どもたちを支援したいです。私たちはそれを (f)続けなければなりません。私は子どもたちが彼らの心に『希望の虹』を持つことを願っています。」と守屋さんは言いました。移動する学校は今、笑顔と希望と夢を乗せて走っています。

【解説】

- ① 直後に It isn't like a school which you see in Japan. 「それは日本で見る学校には似ていません。」とあり、そのあとに続く説明から「とても異なっている」と考え、ウの different を入れる。
- ② (い) は直後に to buy it with 「それをかうための」と続いている。(う) は直後に to live in 「住むための」と続いている。よって(い)には money 「お金」、(う)には house 「家」を入れると意味が通る。
- ③ 直前の2文の内容をまとめる。
- ④ 空所には教師が生徒たちにした質問が入る。子どもたちは将来なりたい職業を述べていることから、「(将来は)何になりたいですか。」という趣旨の文が入る。
- ⑤ 直前の文に、この事業を通じてより多くの子どもたちを支援したいとあるので、その事業を続けなければならないと考える。
- ⑥ ア (訳) エジプトを訪れたら、今では通りで物を売っている子どもたちを見ないでしょう。→本文1～2行目参照。エジプトの子どもたちは今でも路上で物を売っている。
イ (訳) エジプトのすべての子どもたちは家族のために働く必要があります。→エジプトには貧しい子どもが多いとあるが、子どもたち全員が働く必要があるという記述はない。
ウ (訳) エジプトの子どもたちは国に十分な学校がないので、学校に行くことができません。→本文にこのような記述はない。
エ (訳) 移動する学校の教師は、教科だけでなく木工などのほかのことも生徒に教えます。→本文25～26行目の内容と合う。
オ (訳) 移動する学校の生徒は貧しいですが、彼らには将来の夢があります。→本文23～24, 28～30行目の内容と合う。

平成30年度 岡山学芸館高等学校 高校入試対策模試 解答解説(数学)

1

- 【正解】 ① 6 ② $6a$ ③ $-1+2\sqrt{2}$ ④ $(x+7)(x-2)$ ⑤ $(a=)\frac{5}{2}$
 ⑥ $112(\text{cm}^2)$ ⑦ $\frac{12}{5}\pi(\text{cm})$ ⑧ $\frac{4}{15}$

【解説】

- ⑤ $y=ax$ に $x=2$, $y=5$ を代入して, $5=2a$, $a=\frac{5}{2}$
 ⑥ $4\times 4\times 2+5\times 4\times 4=112(\text{cm}^2)$
 ⑦ 正五角形の1つの内角の大きさは, $180^\circ \times (5-2) \div 5=108^\circ$ よって, 弧 $AC=2\pi \times 4 \times \frac{108}{360} = \frac{12}{5}\pi(\text{cm})$
 ⑧ 赤玉2個を赤₁, 赤₂, 青玉3個を青₁, 青₂, 青₃とすると, 同じ色の取り出し方は, (赤₁, 赤₂), (青₁, 青₂), (青₁, 青₃), (青₂, 青₃) の4通り。取り出し方の総数は15通りだから, 求める確率は, $\frac{4}{15}$

2

- 【正解】 ①(ア) 11 (イ) 5 (ウ) $\frac{3}{2}$
 ② みかん1個の値段…80(円), りんご1個の値段…120(円), もも1個の値段…240(円)

【解説】

- ① 特売日のもも1個の値段は, $(1-0.2) \times (x+220)=0.8(x+220)$ (円)と表されるので,
 $5x+3y+2 \times 0.8(x+220)=1240$, $50x+30y+16x+3520=12400$, $66x+30y=8880$, $11x+5y=1480 \cdots (1)$
 ② (2)より, $y=\frac{3}{2}x \cdots (3)$ (1), (3)より, $x=80$, $y=120$
 よって, みかん1個の値段は80円, りんご1個の値段は120円。また, もも1個の値段は, $0.8 \times (80+220)=240$ (円)

3

- 【正解】 ① $(a=)\frac{1}{3}$ ② 12 ③ (4, 0)

【解説】

- ① 点Aのy座標は, $y=\frac{18}{x}$ に $x=6$ を代入して, $y=\frac{18}{6}=3$ よって, A(6, 3) これを $y=ax+1$ に代入して,
 $3=6a+1$, $a=\frac{1}{3}$
 ② $t=3$ のとき, B(3, 2), C(9, 2)より, 四角形BDECの面積は, $BC \times BD=(9-3) \times 2=12$
 ③ $t=\frac{3}{2}$ のとき, $B\left(\frac{3}{2}, \frac{3}{2}\right)$, $C\left(12, \frac{3}{2}\right)$ より, 四角形BDECの面積は, $BC \times BD=\left(12, \frac{3}{2}\right) \times \frac{3}{2} = \frac{63}{4}$
 直線AFと線分BCとの交点を $G\left(s, \frac{3}{2}\right)$ とすると,

$$\triangle ACF = \triangle AGC + \triangle FGC = \frac{1}{2} \times (12-s) \times \left(3-\frac{3}{2}\right) + \frac{1}{2} \times (12-s) \times \frac{3}{2} = 18 - \frac{3}{2}s$$

$$\triangle ACF = \frac{2}{3} \text{ (四角形BDEC)のとき, } 18 - \frac{3}{2}s = \frac{2}{3} \times \frac{63}{4}, s=5 \text{ よって, } G\left(5, \frac{3}{2}\right)$$

直線AGは, 傾きが, $\left(3-\frac{3}{2}\right) \div (6-5) = \frac{3}{2}$ より, 直線の式を $y = \frac{3}{2}x + b$ とおいて, A(6, 3)を代入すると,

$$3 = \frac{3}{2} \times 6 + b, b = -6 \text{ よって, } y = \frac{3}{2}x - 6$$

これに $y=0$ を代入して, $0 = \frac{3}{2}x - 6$, $x=4$ したがって, F(4, 0)

4

- 【正解】 ① $(a=)9$, $(b=)2$ ② n^2-2n+2 ③ 197

【解説】

- ① 80の次の自然数81は 9^2 と表される。(9, 1) = 9^2 より, $a=9$, $b=2$
 ② n が2以上の整数のとき, (1, n)は $(n-1, 1) = (n-1)^2$ より1大きい数なので, $(n-1)^2 + 1 = n^2 - 2n + 2$ これは $n=1$ のときも成り立つ。
 ③ 縦横 n マスの正方形とする。②より, (1, n) = $n^2 - 2n + 2$, (n , 1) = n^2 なので, $1 + (n^2 - 2n + 2) + n^2 = 423$ を解くと,
 $n^2 - n - 210 = 0$, $(n+14)(n-15) = 0$, $n = -14, 15$, $n > 0$ より, $n = 15$
 よって, 一番右上の数は, $15^2 - 2 \times 15 + 2 = 197$

5

- 【正解】 ①(ア) (5) (イ) (8) (ウ) (1) (エ) (10) ②(オ) 5 (カ) 2 (キ) $\frac{20\sqrt{2}}{7}$ (ク) $\frac{58}{7}$
 ③ $3\sqrt{2}$ (cm) ④ $15(\text{cm}^2)$

【解説】

②(オ)(カ) $\triangle ABF$ は直角二等辺三角形より, $AF=AB=4\text{cm}$ $AD//BC$ より, $BH:HF=BC:AF=10:4=5:2$

(キ) $BH = \frac{5}{5+2} BF = \frac{5}{7} \times 4\sqrt{2} = \frac{20\sqrt{2}}{7}$ (cm)

(ク) $CH:HA=BC:AF=5:2$ より, $CH = \frac{5}{5+2} AC = \frac{5}{7} \times 2\sqrt{29} = \frac{10\sqrt{29}}{7}$ (cm)

$$\triangle ACG \sim \triangle CBH \text{ より, } AG:CH=AC:CB, AG:\frac{10\sqrt{29}}{7} = 2\sqrt{29}:10, AG = \frac{58}{7}$$
 (cm)

③ $FG=AG-AF = \frac{58}{7} - 4 = \frac{30}{7}$ (cm) $FG//BC$ より, $EF:EB=FG:BC$

ここで, $EF=x\text{cm}$ とすると, $x:(x+4\sqrt{2}) = \frac{30}{7}:10$, $\frac{30}{7}(x+4\sqrt{2})=10x$, $30x+120\sqrt{2}=70x$, $x=3\sqrt{2}$ (cm)

④ $\triangle CEF$, $\triangle CFB$ の底辺をそれぞれEF, FBとみると, 高さが等しいので,

$$\triangle CEF:\triangle CFB=EF:FB=3\sqrt{2}:4\sqrt{2}=3:4$$

よって, $\triangle CEF$ の面積は, $\frac{3}{4} \triangle CFB = \frac{3}{4} \times \frac{1}{2} \times 10 \times 4 = 15$ (cm²)

平成30年度 岡山学芸館高等学校 高校入試対策模試 解答解説(理科)

1

- 【正解】 ①(1) 恒温動物 (2) ア, エ
 ②(1) ウ (2) エ
 ③(1) 71 [%]
 (2) 気温が 30℃のときのほうが、飽和水蒸気量が大きいので、空気 1 m³ 中にふくまれている水蒸気の量は大きい。
 ④(1) 交流(交流電流) (2) 0.5倍(1/2倍) (3) 1440000 [J]

- 【解説】
 ①(1)(2) ヒト(ホニュウ類)のように、まわりの温度が変化しても体温をほぼ一定に保つことができる動物を恒温動物という。ニワトリ(鳥類)とネコ(ホニュウ類)は恒温動物である。カエル(両生類)とワニ(ハチュウ類)は、まわりの温度変化にともなって体温も変化する変温動物である。
 ②(2) スポーツドリンクなどの飲料水が入っている容器(ペットボトル)のラベルに表示されているPETのマークは、ポリエチレンテレフタラートの略である。
 ③(1) 図2で、乾湿計の乾球は29℃、湿球は25℃を示している。乾球と湿球の示度の差は、29-25=4 [℃]より、湿度表の29の行と4の列の交点の値を読み取ると、湿度は71%であることがわかる。
 (2) 気温が高いほど飽和水蒸気量が大きいので、湿度が同じ場合は、気温が高いほど空気1 m³中にふくまれている水蒸気の量は大きい。
 ④(2) 加える電圧が一定なので、流れる電流は消費電力に比例する。
 (3) 電力量 [J] = 電力 [W] × 時間 [s] より、400 × 60 × 60 = 1440000 [J]

2

- 【正解】 ① ひげ根 ②(1) ウ (2) エ, オ
 ③A イ C ウ
 ④(X) 細胞の数がふえる (Y) 大きくなる
 ⑤ 減数分裂 ⑥ イ

- 【解説】
 ① タマネギは被子植物の単子葉類のなかまで、根はひげ根になっている。
 ②(1)(2) 酢酸オルセイン液などの染色液を用いると、細胞の中の核と染色体がよく染まり、観察しやすくなる。
 ③ 根の先端付近のCの部分の細胞では細胞分裂が行われているので、染色体や小さな細胞が見られる。一方、根元付近のAやBの部分の細胞では細胞分裂が見られず、根元に近いほど細胞が大きい。
 ④ ③より、根の先端付近では、細胞分裂によって細胞の数がふえていることがわかる。また、根元付近では一つ一つの細胞が大きくなったことがわかる。これより、根は、細胞分裂が行われて細胞の数がふえるとともに、細胞分裂によってふえたそれぞれの細胞が大きくなることで成長すると考えられる。
 ⑤, ⑥ 卵細胞や精細胞などの生殖細胞は減数分裂によってつくられる。減数分裂では、分裂によってつくられた生殖細胞の染色体の数が、分裂前のもとの細胞の染色体の数の半分になる。雌と雄の生殖細胞が受精して受精卵ができると、染色体の数はもとに戻る。

3

- 【正解】 ① 柱状図 ② ウ
 ③ 火山活動があった。 ④ エ
 ⑤(1) 示相化石 (2) ア

- 【解説】
 ② 堆積岩のうち、砂岩と泥岩はふくまれる粒の大きさとで区別される。砂岩にふくまれる砂の粒の直径は2~0.06mm、泥岩にふくまれる泥の粒の直径は0.06mm以下である。
 ③ 凝灰岩は、火山が噴火したときに噴出された火山灰や軽石などが堆積して固まったものである。
 ④ 図2の柱状図より、凝灰岩の層の上面の標高は、A地点で5m、B地点で15m、C地点で15mである。これより、BC間では地層の傾きは見られず、AB間ではA地点の北側へ低くなるように傾いていることがわかる。
 ⑤(1) シジミのように限られた環境にしかすめない生物の化石は、その化石をふくむ地層が堆積した当時の環境を推定する手がかりになる。このような化石を示相化石という。
 (2) 無セキツイ動物のうち、タコは軟体動物、カニは節足動物に分類される。セキツイ動物のうち、オオサンショウウオは両生類、エイは魚類である。

4

- 【正解】 ① 0.6(A) ② イ ③ ウ (→) ア (→) イ
 ④ 運動エネルギー ⑤ エ
 ⑥(1) 純粋な水は電流が流れないから。 (2) ア



- 【解説】
 ① 6.0 [V] ÷ 10 [Ω] = 0.6 [A]
 ② コイルに流れる電流が受ける力の向きは、電流の向きと磁界の向きによって変わる。U字形磁石の磁界の向きはそのまま、電流の向きだけが逆になったので、コイルは矢印と反対向きに動く。
 ③ コイルに流れる電流が大きいほど、強い力を受けてコイルの動きが大きくなる。PQ間の抵抗の大きさは、アが10Ω、イが10+10=20 [Ω]、ウが1/10+1/10=1/5 より5Ωである。同じ電圧の場合、抵抗が小さいほど流れる電流が大きい。
 ⑤ 水の電気分解(水→水素+酸素)と逆の化学変化(水素+酸素→水)を利用して、直接電気エネルギーを取り出す装置を燃料電池という。
 ⑥(1) 水に少量の水酸化ナトリウムを加えると、電流が流れやすくなる。
 (2) イとウでは二酸化炭素が発生する。エでは気体は発生しない。
 (3) 水素と酸素が反応して水ができる化学変化を化学反応式で表すと、2 H₂+ O₂ → 2 H₂O 図4より、○は水素原子、●は酸素原子を表している。

平成30年度 岡山学芸館高校 高校入試対策模試 解答解説（社会）

1

- 【正解】 ① 打製石器 ② 貝塚 ③ ウ
 ④ (例)九州北部を3年間警備する兵役。
 ⑤ 倭寇 ⑥ ア,エ ⑦ (g) ア (h) ウ
 ⑧ (例)日本人乗客を救助しなかったイギリス人船長を、日本の法律で裁くことができなかった
 ⑨ ベルサイユ条約 ⑩ ウ

【解説】

- ① 旧石器時代には、石をうち欠いてつくった打製石器が用いられていた。群馬県の岩宿遺跡で打製石器が発見されたことで、日本にも旧石器時代があったことが明らかになった。その後、縄文時代になると、石を磨いてつくった磨製石器が用いられるようになった。
- ③ アの万里の長城は、春秋・戦国時代に各国がつくった城壁をもとにして、紀元前3世紀に秦の始皇帝が整備した。イの孔子は春秋・戦国時代の紀元前6世紀～紀元前5世紀に活躍した。エのシルクロードは、漢の時代の紀元前2世紀ごろに整備された。
- ④ 律令制のもとでは、成人男子3～4人に1人の割合で兵役の負担が課された。兵役についた兵士の中から、1年間都の警備を行う衛士や、3年間九州北部の警備を行う防人が選ばれた。
- ⑥ イの平等院鳳凰堂は、平安時代中期に藤原頼通が建てた。ウの銀閣は、室町幕府第8代将軍であった足利義政が建てた。オの東大寺南大門は、平安時代に台風で倒壊したが、鎌倉時代初めに再建された。その際に、東大寺南大門に運慶らが制作した金剛力士像が置かれた。
- ⑦ 江戸幕府が海外渡航を認めたことを証明する書状を朱印状といい、このころ東南アジアに進出して行われた貿易を朱印船貿易という。東南アジアには、タイ(シャム)のアユタヤ、フィリピン(ルソン)のマニラなどに日本町がつくられて繁栄したが、1635年に江戸幕府が日本人の海外渡航や帰国を禁じたことで、朱印船貿易は終わった。なお、木簡は、律令政治が行われていたころに、調などを都に運ぶときにつけられた荷札である。
- ⑧ 幕末に欧米諸国と結んだ条約では、欧米諸国の領事裁判権を認めたことと、日本に関税自主権がなかったことが不平等な点であった。ノルマントン号事件では、日本人乗客が救助されず全員死亡したことから、イギリス人船長の罪が問われたが、軽い罰を受けただけで済んだ。これは、領事裁判権を認めていたために日本の法律で裁くことができなかったことに原因があると考えられたため、日本では領事裁判権の撤廃を求める世論が高まった。
- ⑨ 第一次世界大戦の講和会議はフランスのパリで開かれた。講和条約の調印はパリ郊外のベルサイユ宮殿で行われたことから、この条約をベルサイユ条約という。
- ⑩ 資料は1973年に発生した石油危機にともなう混乱の様子である。東京オリンピックの開催が1964年、イラン・イラク戦争がおこったのが1980年で、そのあいだにおこったできごとである。

2

- 【正解】 ① ウ,カ ② ア ③ イ
 ④ (例)一日中太陽がしずまない現象。 ⑤ ア

【解説】

- ① 図1にはアフリカ大陸とユーラシア大陸、図2には北アメリカ大陸と南アメリカ大陸が描かれている。したがって、位置していないのはオーストラリア大陸と南極大陸である。
- ② グラフは、気温が比較的温暖で、降水量が一年を通してほぼ一定であることから、温帯の西岸海洋性気候のア(パリ)が当てはまる。
- ③ Xは東経30度、Yは西経60度。経度15度ごとに1時間の時差が生じるので、 $(30+60) \div 15 = 6$ より、時差は6時間となる。
- ④ Aの国はノルウェー。北半球の高緯度の地域では、夏至のころに一日中太陽がしずまない白夜が続く時期がある。
- ⑤ Bの国はブラジル。ブラジルは鉄鉱石の産出や大豆の生産がさかんであるため、どちらの上位にもあるアが当てはまる。イは中国、ウはロシア(連邦)、エはアメリカ合衆国、オはインドである。

3

- 【正解】 ①(1) 立法権 (2) (例)出席議員の3分の2以上の賛成で再可決する。
 ② エ ③(1) 労働基準法 (2) 団結権 ④ イ

【解説】

- ①(1) 国の権力は、国会が担う立法権、内閣が担う行政権、裁判所が担う司法権に分けられている。権力が一つの機関に集中すると国民の自由や権利が脅かされるおそれがあるため、日本では、権力を三つに分け、それぞれ独立した機関に担当させる三権分立が採用されている。
- (2) 衆議院は任期が短く解散があることから選挙の機会が多く、直近の国民の意思を反映しやすいと考えられているため、参議院に対して優越した権限が与えられている。法律案の議決については、衆議院が可決して参議院で否決した場合、衆議院が出席議員の3分の2以上の賛成で再可決すれば、法律が成立する。
- ② 第一審の判決に不服なときに第二審を求めることを控訴、第二審の判決にも不服なときに最終審を求めることを上告という。起訴は、容疑が固まった被疑者を被告人として、検察官が裁判所に訴えて裁判をおこすことをいう。
- ③(1) 労働時間や休日、賃金などの最低条件を定めた法律を、労働基準法という。労働基準法のほかにも、労働組合法や労働関係調整法などによって、労働者の権利を保障している。
- (2) 労働基本権(労働三権)とは、労働者が労働組合を結成する権利(団結権)、労働組合が使用者に対して労働条件の交渉をする権利(団体交渉権)、条件が受け入れられないときにストライキなどを行うことができる権利(団体行動権)の三つである。
- ④ 関税は国税の間接税に当てはまる。ア(直接税で国税)には所得税や法人税、イ(間接税で国税)には消費税や酒税、ウ(直接税で地方税)には住民税、エ(間接税で地方税)には入湯税などがふくまれる。

4

- 【正解】 ① イ,カ ② ウ ③ ア ④ エ ⑤ エコツーリズム
 ⑥ 徳島県 ⑦(1) 条例 (2) 地方公共団体
 ⑧ (例)標高が高く夏でも冷涼な気候を生かしてキャベツの抑制栽培を行っていることから、他の県からの出荷量が少ない夏に多く出荷している。 ⑨ 三角州

【解説】

- ① ア…熊本県は瀬戸内海に面しておらず、太平洋側の気候である。ウ…豚の飼養頭数が最も多いのは鹿児島県(2017年)である。エ…やませは、寒流の親潮(千島海流)の上空を通過して吹いてくる冷たい北東の風であり、東北地方の太平洋側に冷害を引きおこすことがある。オ…ロームという土は、関東地方に見られる火山灰質の土である。
- ② X…野菜の産出額は約124億円、米の産出額は約53億円となり、その差は100億円未満である。Y…果実の産出額は約484億円である。山梨県では、ぶどうやももなどの果樹栽培がたいへんさかんである。
- ④ 食料品の製造品出荷額等が多いアは北海道、パルプ・紙・紙加工品の製造品出荷額等が多いイは静岡県、鉄鋼の製造品出荷額等が多いウは岡山県、印刷・同関連業の製造品出荷額等が多いエは東京都に当てはまる。
- ⑥ 本州四国連絡橋は、兵庫県と徳島県を結ぶ神戸ー鳴門ルート(明石海峡大橋、大鳴門橋)、岡山県と香川県を結ぶ児島ー坂出ルート(瀬戸大橋)、広島県と愛媛県を結ぶ尾道ー今治ルート(瀬戸内しまなみ海道)の三つがある。
- ⑦(1)(2) 都道府県や市(区)町村のことを、まとめて地方公共団体(地方自治体)という。地方公共団体は、法律の範囲内で、独自の法令である条例を定めることができる。
- ⑧ グラフ2から、群馬県の出荷量だけが夏に多いことが読み取れる。これは、標高が高く夏でも冷涼な高原の嬬恋村などで、生長を遅らせて出荷する抑制栽培を行っているためである。抑制栽培を行うことで他の県からの出荷が少ない時期にキャベツを高い価格で出荷することができる。
- ⑨ 河川の河口付近で、上流から運ばれてきた土砂が堆積してできた地形を三角州という。広島市の市街地は、太田川が数本の支流に分かれて形成している三角州の上にある。